

モニタリングの対象期間
H29.4.1~H30.3.31

モニタリング結果の概要

1	施設名	松山市南部児童センター		施設数	1	4	評価区分	担当課	指定管理者		
	指定管理者	(社福)松山市社会福祉事業団				施設利用状況	5	4	職員配置		5
2	職員数	常勤	8	非常勤	5	管理状況	コスト縮減	4	4		
	指定期間	H26.4.1 ~ H31.3.31					収益	-	-		
3	担当課	子育て支援課				設備等管理	4	4	5		サービス向上のための取組(実績)
	主な業務	<ul style="list-style-type: none"> 児童センターの事業の実施に関する業務 施設等の利用に関する業務 施設等の維持管理に関する業務 その他施設の管理運営に必要な業務など 				危機管理	4	4			<ul style="list-style-type: none"> 当センター独自に、「来館者満足度アップマニュアル」を策定 年2回運営委員会の実施、地域の保育園・学校等との連携を密に行い、中学校の職場体験実習や保育園などの園外保育の場所を提供した。 また、松山中央高校から地域での活動を実施したいとの申し出により、当センターで「ピンコ大会」を実施し、地域との連携・来館者に喜んでもらえる事業の実施を行った。
						自主事業の実施	5	4			
						サービス向上	5	4			
						利用者評価	5	4			
6						前年度の課題と改善策	7	担当課コメント(評価・指摘事項)			
3	事業収支		(千円)		利用者数	<ul style="list-style-type: none"> 来館者が毎年増加し、年々来館者に十分に関わる事が難しい状況となっているが、来館者一人ひとりに寄り添った支援や相談等に重点を置くことが必要である。そのためにも、来館者本位で、安全・安心と信頼に応える福祉サービスの提供に努め、再び来館していただけるよう一人ひとりに寄り添った関わりを実施していく。 					
	コスト	収益	H27年度	131,653							
	導入前	—	—	H28年度	132,410						
	H28年度	47,241	1,798	H29年度	122,221						
	H29年度	50,594	1,569	対前年度比	92.3%						
	対前年差	3,352	▲229	対導入前差	—						

- 【職員数】**
現在、施設を維持管理するために配置されている指定管理者の職員数です。
- 【主な事業】**
指定管理者がこの施設で行っている業務・活動内容です。
- 【事業収支(コスト・収入)】**
指定管理者制度導入前や導入後(H28・29)の指定管理者と市のコスト・収益の合算額を表示しています。「対前年差」は「H29年度実績-H28年度実績」、「対導入前差」は「H29年度実績-導入前の実績」の計算により算出しています。これらの差がマイナスの場合は、「▲」の表記をしています。
- 【5段階評価】**
9項目についての、担当課と指定管理者の評価です。
 <判定基準>
 5：指定管理者のノウハウや努力により、目標水準を大きく上回る成果が得られた。
 4：協定や仕様書を遵守の上、目標水準をやや上回った。
 3：協定や仕様書の内容どおり業務を履行し、目標水準を達成した。
 2：概ね協定や仕様書どおりの業務を履行したが、目標水準をやや下回った。
 1：市の指導・助力・助言等を受けても、協定や仕様書の内容を遵守できておらず、得られた成果は、目標水準を大きく下回っていた。
- 【サービス向上のための取組(実績)】**
指定管理者が実施したサービス向上の取組や自主事業を挙げています。
- 【前年度の課題と改善策】**
指定管理者と担当課が認識している前年度(H29)の課題と、今後の改善策の内容です。
- 【担当課コメント(評価・指摘事項)】**
前年度(H29)の指定管理者の業務に対する評価事項、改善すべき指摘事項についての担当課のコメントです。

- <9つの評価項目の内容>
- 施設利用状況…施設利用者数の実績
 - 職員配置…効率的な業務実施のための的確な職員配置
 - コスト縮減…管理経費縮減の実績、指定管理料の適正な執行等のコスト縮減に向けた取組
 - 収益…収益実績、料金設定の見直し、PR等の収益増に向けた取組
 - 設備等管理…台帳の作成や目視確認、不具合の抽出等、施設・設備・備品の適切な管理
 - 危機管理…マニュアル整備や訓練の実施等
 - 自主事業の実施…指定管理者の経費負担、企画立案で実施した取組
 - サービス向上…サービス水準維持・向上のための取組
 - 利用者評価…利用者アンケート等による評価